

令和3年度 施政方針

緑あふれ豊かな自然に恵まれた菊川市は、長年にわたる皆さんのたゆまぬ努力により成長を重ね、「住みやすく、住み続けたい菊川市」へと発展してきました。合併時の理念を受け継ぎつつ、ポストコロナ社会を意識した市政運営を進め、「challenge! さらに前へ! 住みたいまち菊川市!」の実現に向け、各事業に取り組みます。

ここでは、2月に開会した菊川市議会定例会で長谷川寛彦市長が述べた令和3年度施政方針の概要を紹介します。

問い合わせ 企画政策課 (☎35-0900)

※施政方針の全文は、
市ホームページ(右記)
からご覧いただけます。



重点的に取り組む施策

新型コロナウイルス感染症対策



新型コロナウイルスワクチン接種など、市民の皆さんの命を守る感染症対策に引き続き取り組むとともに、市内事業者などの雇用・事業活動・生活を守る経済活動の維持・回復への対策、ポストコロナを見据えた新しい社会の実現のための取り組みを迅速かつ的確に進めます。また、今後収束に向かっていく際には、社会、経済情勢などを踏まえその時々において必要とされる地域の活力を回復する視点の対策についても、適切に対応していきます。

市内外の多くの皆さんに、菊川市に住みたい、住み続けたいと感じてもらえるよう、SNSやマスメディアを使った広報戦略を行い、効果的な情報発信や新たな仕掛けを推し進めていきます。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、地方で働く、生活することへの注目が高まっていることから、移住を考えている首都圏などの人々に菊川市の暮らしやすさが伝わるよう情報発信を工夫していきます。また、サテライトオフィス設置への支援も行い、移住定住への取り組みを強化し充実していきます。

魅力の発信と移住定住の推進

